

# テープメーカーW (ダブル) で作る メッシュワークのトートバッグ

(メッシュワークの基本は、別紙の「How To Note★パッチワークキルト技法編 (5) メッシュワーク」をご覧ください。)

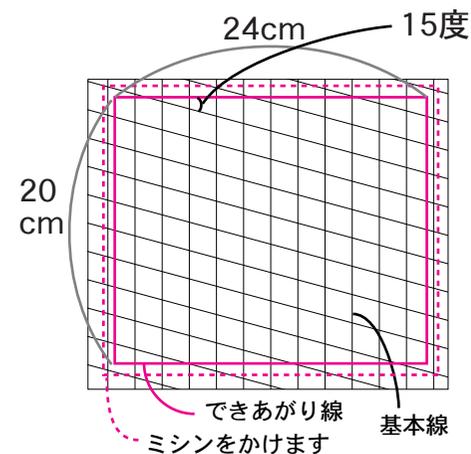
- ① 布テープを作ります。布目の方向に24mm幅の布を6本×6種=36本 (12mm幅用) と、36mm幅の布を各1本×6種=6本 (18mm幅用) 用意します。  
袋口用に36mm幅の布を同じ布で2本用意します。

※布をカットするときはクロバーロータリーカッター、パッチワーク定規、カッティングマットが便利です。

- ② 熱接着テープを作ります。テープメーカーW (ダブル) にそれぞれの幅の布テープとキルト用熱接着テープをセットし、パッチワークこてやアイロンで接着します。袋口用の布は熱接着テープを使わずにプレスします。詳しくはテープメーカーWの説明書をご覧ください。

- ③ テープを組みます。土台布の表地に水性チャコペンで、20cm×24cmのできあがり線と上下まっすぐの線と、垂直より右下がりに15度の基本線をテープを組む時の目安に引きます。

マットの上に土台布を置き、②で作った熱接着テープを縦に12mm幅の布を20本並べ待針で固定します。アクセントをつけるのに、6本に1本ぐらい18mm幅の布を加えます。次に交差する熱接着テープを1本すくい、1本表に出すを繰り返し、テープが20本隙間が出来ないように、目打で整えます。横26cm×縦22cmの縦横の布が交差した面を作れるよう、残りの熱接着テープで調節します。



- ④ メッシュワークを固定します。③で付けた水性チャコペンのしるしをとり、布にあて布をあて、テープを崩さないようにアイロンをあてます。できあがり線から0.5cm外側の横25cm×縦21cmのところを大きい針目でミシンをかけ固定し、横26cm×縦22cmにカットします。

制作時間 約1日

## 用具

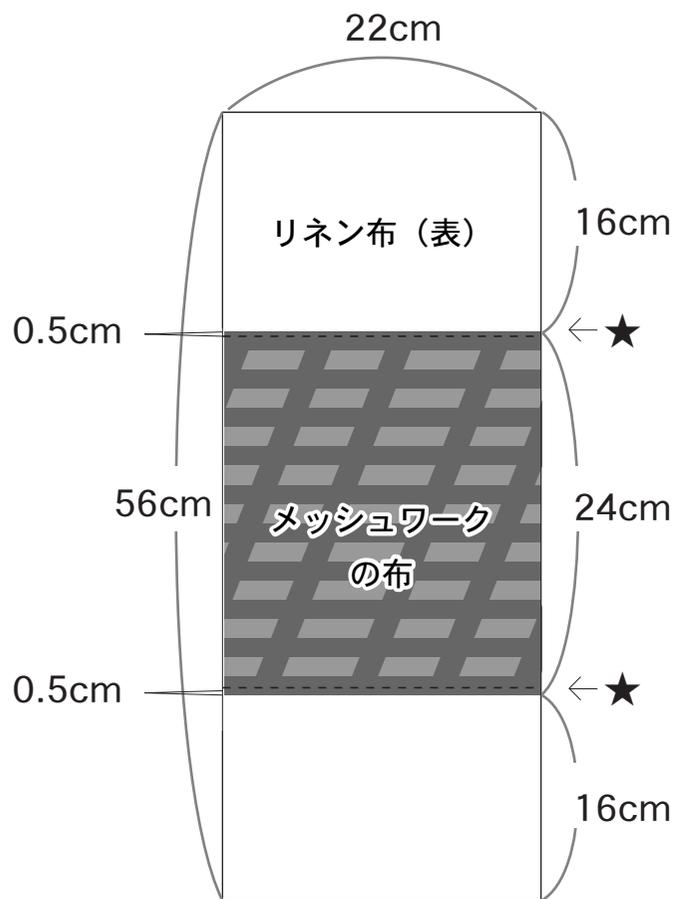
テープメーカーW (ダブル) 12mm  
テープメーカーW (ダブル) 18mm  
NEW パッチワークこて  
クロバーロータリーカッター  
※〈45mm〉〈28mm〉のどちらか

パッチワーク定規、カッティングマット、  
ひも通し〈はさみ式〉、目打  
水性チャコペン、パッチワーク待針、

## 材料

キルト用熱接着テープ 10mm幅  
プリント… 約22cm×35cm 6種  
※生地は予備を含んだ多めの量です。  
土台布 (生地のシーチング等) … 40cm×40cm  
リネン布 … 22cm×56cm  
裏布 … 22cm×56cm  
持ち手 … 1組

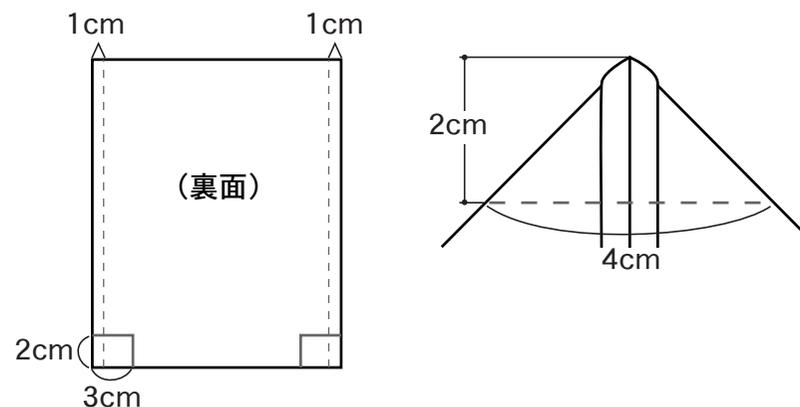
出来上がりサイズ 約20cm (横) × 26cm (縦) ※持ち手は含みません。



⑤ ④のメッシュワークを左右に直線の布が走る向きにし、テープの境目で1cm折り込み、左図の★印の位置の端から0.5cmの入った位置でリネン布の上に重ね縫い合わせます。

⑥ 表布裏布共に中表にし、両脇を1cmの縫いしろをとって縫い合わせ、袋に仕立てます。

⑦ まちをつくります。表布裏布共に、底の両脇の角にマチのしるしを付け、底の角を三角に折り、ぬいしろを割ってからマチを縫い、始めと終わりを返し縫いします。



⑧ 表に返した表布と裏布を合わせます。②で用意したテープを2枚つないで1本にし、袋口を包むように付け、持ち手を付けてできあがりです。